

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

石川県津幡町 公立河北中央病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	8	-	ド訓	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中後病院	看護配置
37,521	5,978	第2種該当	-	10:1

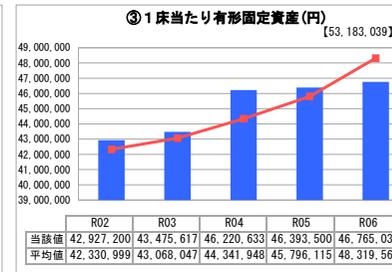
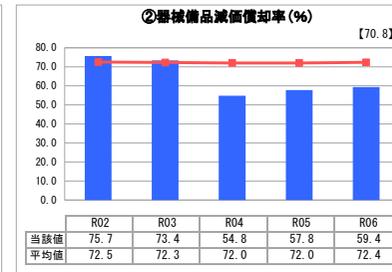
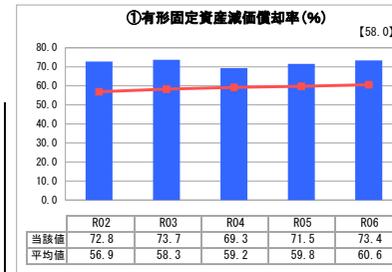
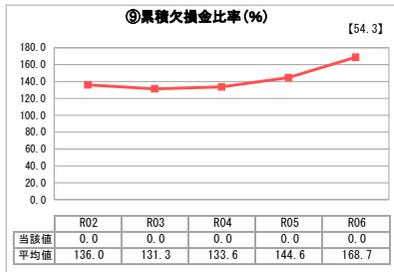
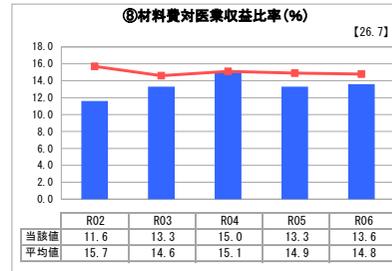
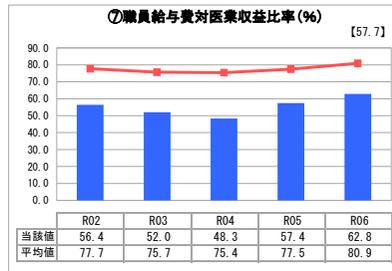
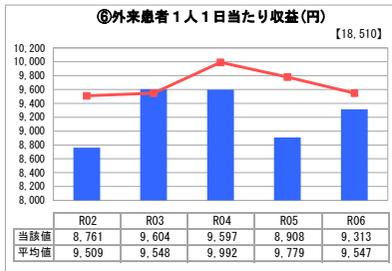
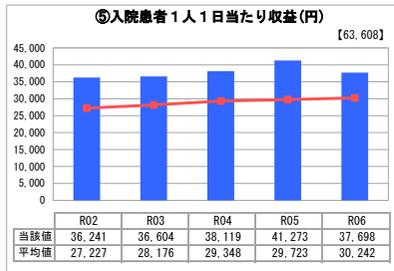
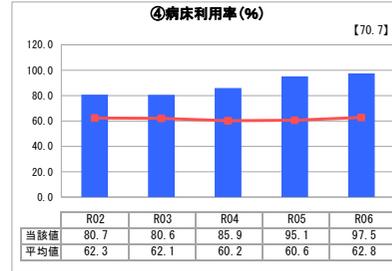
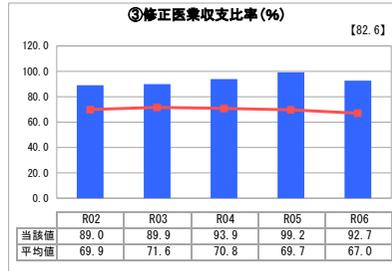
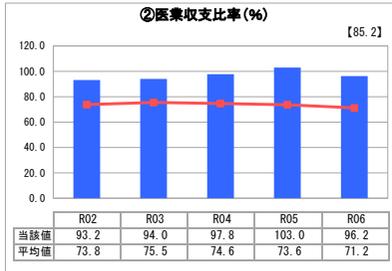
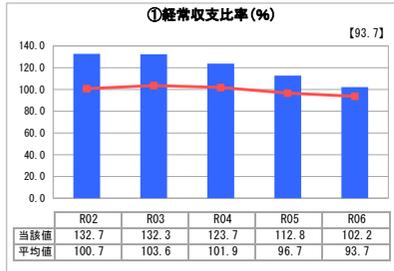
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
60	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	60
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
60	-	60

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
-	類似病院平均値（平均値）
[ ]	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

## 経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

業務分化・連携強化 (従来の可搬・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	年度	年度

### I 地域において担っている役割

地域住民の福祉の向上において、病院とりわけ急性期及び回復期の一般病床を有する病院は必要であり、議会、住民、療養担当者とともに多大な期待を寄せている。こうした地域のニーズに応えるため、地域に密着した医療を提供し、安心して暮らせるまちづくりに貢献している。

二次救急  
人間ドック、健診、がん検診  
生活習慣病の重症化予防  
要介護の予防  
リハビリテーション  
訪問診療  
高齢者、要介護者、障がい者の支援 など

### II 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

病床利用率、外来患者1人1日当たり収益の増加があったものの、入院患者1人1日当たり収益の減少や職員給与費対医業収益比率、材料費対医業収益比率の増加により、経営状況は悪化した。また、外来患者1人1日当たり収益を除き、類似病院平均値より良好であり、累積欠損金は発生していない。

引き続き、収益の増加に繋がる各種加算項目の取得や、費用の減少に繋がる業務の改善や経費の見直しを行い、経営の健全化、安定化を図っていく。

#### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率などが増加しており、施設の老朽化が進んでいる。また、器械備品減価償却率が類似病院平均値を下回っているものの、有形固定資産減価償却率は類似病院平均値を上回っており高止まりしている。

当院は平成4年の建設で、完成から34年が経過している。建物や構築物、器械備品などの老朽化が著しいが、設備や医療機器などについては、需要や費用対効果、財源の有無などを考慮しながら、今後計画的に更新していく。

#### 全体総括

令和5年度に策定された公立病院経営強化プランに基づき、地域医療を担う病院としての役割を果たすため、引き続き経営の健全化、安定化に務めていく。

近年、施設の老朽化に加え、患者や職員の増加に伴い、駐車場や業務スペースが狭小化し、患者の受診に支障を来している。また、空調設備や医療機器などの不具合も頻発し、職員が働く環境が整っていないと言え、現病院の移転・改築計画を加速推進していく。

※1 類似病院平均値（平均値）については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。